

Face to Face

〔フェイストゥ フェイス〕
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol. 151
TAKE FREE

発行
星野新聞堂
<http://www.shinbundo.com>

2019
7月号
July



Face to Face Talk

みんなで育つ社会

富士市立こども療育センター
みはら園 園長

赤池 多恵

Tae Akaike

子どもが生まれ、歩き、おしゃべりを始め、やがて集団生活に入っていくと、うまくやっていけるかどうか不安に思う親は少なくないだろう。ずっとそばにおいておきたいと思っても、子どもは成長し、親とは違う空間で過ごすようになる。子どもの成長に気がかりなところがあれば、なにがその子にとって最適で、どうしていけばいいのか、親は手立てを求めて奔走する。富士市では1991年、子どもの障害の早期発見と療育を目的とした『こども療育センター』が設置され、専門スタッフが子どもと保護者をサポートしてきた。児童発達支援施設としてその一翼を担う『みはら園』の園長を務める赤池多恵さんは、「完璧な家庭なんてないんです。大切なのは人と人とのつながり」と、自身の経験から支援の大切さを痛感している。苦しい時に「苦しい」と言えば手を差し伸べてくれる人がいる。それが誰もが住みやすい社会の礎となるだろう。

みはら園はどんな子どもを対象にした施設ですか？

「みはら園は、1991年に富士市が開設したこども療育センター内にあり、発達につまずきや隔たりがある3歳から就学前、幼稚園や保育園で集団生活をする年齢の子どもを対象に、一人一人に合った療育・保育を行う施設です。同じくセンター内にある療育相談室では0歳から就学前の子どもの発達に関する相談を受けていて、市が提供している1歳半児健診や3歳児健診の際にお子さんに気になる場所があると、保健師から療育相談室の紹介があります。相談室には保健師、保育士のほか、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士、心理師などの専門スタッフがいて、面接や発達検査を通じてお子さんの状況にあった助言や指導をしています。家庭では何事もなく過ごせていても、公共の場や集団に入ると適応できず、周りや親御さんが困ってしまうことがあります。集団生活に入る際、専門的な療育・保育の方が適している場合には、みはら園の紹介がありますが、市の福祉こども部が統括する福祉サービスのひとつですので、利用は富士市在住の方に限られます。また親御さんや本人による申請、つまり『福祉サービスを利用したい』という意思表示が必要です。高齢者福祉や障害者福祉と同じように、福祉サービスを利用するかどうかは権利の主体者が決めるんですね。当園に入園するには、まず市役所の障害福祉課で『児童通所サービス受給者証』を発行してもらう必要があります。とはいえ、就学前の小さな子を『障害児』とすることに抵抗のある保護者も少なくありません。地域の幼稚園や保育園に在籍していて、先生からお話があり、当園に通うようになる方もいらっしゃいますが、保健師や先生などから障害の可能性を指摘されても、それを心理的になかなか受け入れられない親御さんもいらっしゃいます。私個人としては、それはそれでいいと思うんです。ただ、だからといって放っておくのではなくて、困った時にはいつでも声をかけてもらえればと思っています。お子さんや親御さんに適切な方法や考え方などをアドバイスできる存在でありたいですね。」

専門スタッフがしっかり揃っている施設は県内でも珍しいそうですね。

「28年前にできた児童支援施設としてはとても先進

的でした。ただ、当時は障害別の支援に重点が置かれていたのですが、今は国連の障害者権利条約でも謳われているように、障害があってもなくても、誰もが合理的な配慮のもとで地域の普通学級で学ぶことができる『インクルーシブ（地域共生）教育』が求められるようになりました。厚生労働省も可能な限り地域の幼稚園や保育園への受け入れを進めるようにとガイドラインを出しています。障害者として特別視するのではなく、『いろんな人がいるのが社会』という考え方で、子どもたちをとりまく環境も変わってきています。また、大人の生活スタイルも変化していて、共働きの家庭が増え、施設に対して保育だけを望まれることも多くなりました。当園は子育て支援にも重点を置いていますので、親御さんにも園の活動に参加してもらい、お子さんの特性への理解を深めてもらうのですが、仕事をしていると参加が難しいこともあります。地域の保育園や幼稚園を希望される親御さんが多くなっていますが、みはら園を選んでも選ばなくても、療育センターのスタッフがフォローしますし、年度途中で地域の園へ転出した場合でも、受け入れ側の園と継続的に連携して支援します。園児たちの行動を視覚的に促すように流しの床に順番待ち用の線を引くなど、最近は地域の園でもユニバーサルデザインが意識されていますし、先生方も発達障害などについて本当によく勉強されています。富士市では発達障害児への支援の質が全体的に向上していて、今はインクルーシブ保育・教育体制への過渡期にあるように思います。」



みはら園での紙芝居の様子

赤池さんご自身も保育士としての経験をお持ちですが、最初から障害児の支援をしようと考えていたのですか？

「幼い頃からずっと幼稚園の先生になりたいと思っていました。私は幼稚園の時に大阪から富士へ引越してきたんですが、言葉が違うので同級生とうまく意思疎通ができず困っていた時に、分け隔てなく接してくれた先生に頼りがいと優しさを感じ、自分も保育士になりたいと思うようになったんです。高校、専門学校と、一般的な保育士になるための道を歩んでいましたが、転機になったのは専門学校での保育実習です。私が入ったクラスに、集団の保育に馴染めない子がいて、園ではひと言も話さなかったその子が、私には話をしてくれたんです。私に特殊な能力があったわけではなく、いつもと違う環境が引き出した行動だったようですが、その時の印象は今も心に残っています。また、私の母がみはら園の前身の障害児施設『そびな学園』でボランティアをしていたので、母と一緒にその現場へ行ったこともありました。その時に、少し行動に特徴のある子もなにかしらの手立てがあれば変わると知りました。そして富士市の採用試験を受けた時に障害児の保育について聞かれ、『興味があります』と答えました。そこがスタートですね。市の職員として保育園や老人ホームでも働きましたが、何度かの異動を経て、みはら園では通算20年近く働いていることになります。」



保育士として最初に勤務したふじやま学園に通う子どもと遊ぶ20代前半の赤池さん

赤池 多恵

富士市立こども療育センター みはら園 園長 / 保育士

1961（昭和36）年1月11日生まれ（58歳）

富士市出身・在住

あかいけ・たえ／鷹岡中・吉原高校、静岡県立厚生保育専門学校（現静岡県立大学短大部子ども学科）卒業後、保育士として富士市の職員に。知的障害児入所施設『ふじやま学園』、みはら園の前身『そびな学園』と、障害児保育を軸に、保育園や老人ホーム勤務の経験もある。2017年4月から現職。二男の母。モットーは、「自分のしていることはおてんとう様がみている」。



自分で生きていく力を 獲得できることが大切



赤池さんがこれまで働いてきたなかで、変わってきたことはありますか？

「子どもが育ちにくい環境、親が育てにくい社会になっているように思います。例えば、昔は泣くのは子どもの仕事といわれるくらいでしたし、通りすがりの人が泣いている子をあやしてくれることもありました。子どもも小さい頃から少しずついろんな人に接する機会があったんですね。子どもは『泣く』という最初の自己主張を存分にしていち、集団生活に入っていくものです。でも今は子どもの泣き声に社会が敏感になっていますし、親御さんも泣かせてはいけなくと強く感じるんでしょうね。昔もクラスに行動の目立つ子はいましたが、最近はその数も増えているように感じます。子どもの様子も、育ちの環境の影響があるのかもしれませんが、非常に多様化しています。目に見える障害はすぐに分かりますが、社会性の引っ掛かりは成長するにつれて表れ、集団生活の困難の原因になります。また、保護者も気持ちが不安定になりがちです。それでも障害の特性が理解できて、場面場面でどのように対応していけばいいのかが分かると、お子さんも親御さんも生活しやすくなります。子どもの支援はもちろんですが、昔に比べて親御さんへのサポートも重要になっていますね。小さな成長を親御さんが自分の喜びにできることが、これから先も子育てをしていくなかで絶対

に大切だと思うんです。手をつないだり、抱っこしたり、この時期ならではのかわいらしさや子どもの柔らかさも親御さんにしっかり感じてほしいですね。いろいろと抱えてしまう親御さんもいますが、『苦しい時は言っていいますよ』と伝えています。少しずつ負担を減らしながら、我が子がかわいい、大事な存在なんだと心から感じてもらえたらと思います。」

保護者と一緒に子育てをしていくというスタンスなんですね。伴走してくれる専門スタッフがいるのは心強いですね。

「私自身も、自分の子育てや親の介護などの経験を通じて、いろいろなことを感じ、学びました。私は保育士だから、きっといいお母さんになれると思っていたんです。でもいざ自分の子が生まれてみたら、子どもは言うことなんか聞いてくれませんし、思い通りにならないことばかりでした。自分一人ではなにかすればいいと考えていましたが、そううまくはいかず、多くの人に助けをいただきました。子育てでは保育園や学童保育、小・中学校の先生にも本当にお世話になりましたし、同居していた夫の母もデイサービスで特別養護老人ホームのお世話になりました。人と人のつながりの大切さを実感するとともに、どの家庭にもなにかしら抱えていることがあって、

100 パーセント完璧な人や家庭なんてないんだと気づきました。今は園長という立場の私ですが、保育士として働いていた時のことを振り返ると、『もっとうまく対応できたはずなのに』と思うこともたくさんあります。至らない点を保護者の方々からご指摘いただくこともあります。保護者の方がそうせざるを得ない状況にまで追い込まれてしまっているんだと解釈しています。障害の有無ではなく、いろんな人がいるのが家庭であり、社会です。サポートを求めている方々には、これからもできるだけのことをしていきたいと思います。」



Title & Creative Direction/Daisuke Hoshino
Text/Kazumi Kawashima
Photography/Kohei Handa

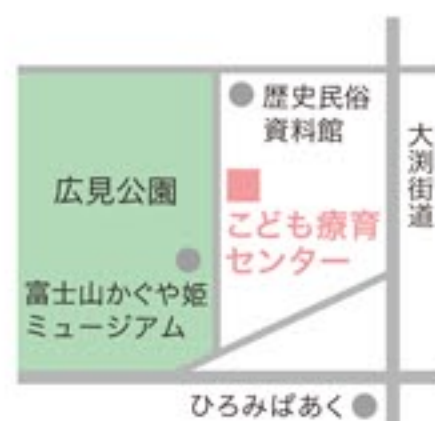
富士市立こども療育センター

障害の早期発見・早期療育を目的に1991(平成3)年に設立された施設で、「療育相談室」「みはら園」「管理担当」の三部門からなる。保育園、幼稚園、学校、病院、行政機関などと連携を取り、家族を含めた支援を行っている。

所在地：富士市伝法85

TEL：療育相談室 0545-21-9482

みはら園 0545-21-2010



フジサンタカイン

— 富士を訪れた外国人に 突撃インタビューしてみました —

令和改元に伴う空前絶後の「スーパーゴールデンウィーク」が過ぎ去った5月某日、連休中は帰省客や送迎車で混雑していた JR 新富士駅も、いつもの落ち着きを取り戻していた。昨年11月に商業施設「アスティ新富士」が開業し、この春には富士山口（北口）駅前広場の再整備事業が完了したことで、以前よりもすっきりと洗練された雰囲気がある。そんな新富士駅リニューアル後初の取材となった今回、構内の売店で富士山のポストカードを手にとっていたカップルを難なく発見し、声をかけることに成功した。

ドイツ中東部の町・イエナからやって来たというフロリアン・エルベさん（男性・27歳）とエリザベス・フローベルクさん（女性・34歳）は、2年前に地元で知り合ったという恋人同士。旅行好きな二人は今回、30日間の長期休暇を丸ごと使って日本を旅しているという。会社員が1ヵ月間の海外旅行、このコーナーの取材ですいぶん慣れたとはいえ、たったの10連休でお祭り騒ぎになった日本と比べると、改めて文化風習の違いを感じずにはいられない。

二人とも初来日とのことで、30日もあれば全国をほぼ網羅できるのではないかと思うのだが、ルートを聞いてみると意外にも訪問都市は少なく、じっくり滞在派のようだった。長距離移動はすべて新幹線で、

東京に計11泊、大阪に6泊、北海道の函館に4泊、そして嬉しいことに、今は我々が富士市に6泊滞在している最中とのこと。これまで何度も新富士駅周辺で取材してきたが、富士市内に連泊中という旅行者に会えたのは初めてだ。バックパッカー向けのゲストハウスに滞在して、大きな荷物は預けたまま、日帰りで富士山周辺を巡っているという。この日も朝からバスで朝霧高原の「あさぎりフードパーク」に行ってきたそうで、富士山を間近に眺めながらのんびりとした時間を過ごせたと嬉しそうだった。また、翌日には白糸の滝を訪れる予定で、フロリアンさんは「富士山周辺が日本旅行で最大のハイライトだと思っているので、明日は天気も良さそうだし、本当に楽しみです」と語ってくれた。また富士市の印象については「静かな雰囲気のきれいな街で、富士山の眺めも最高ですね」と好感触だった。

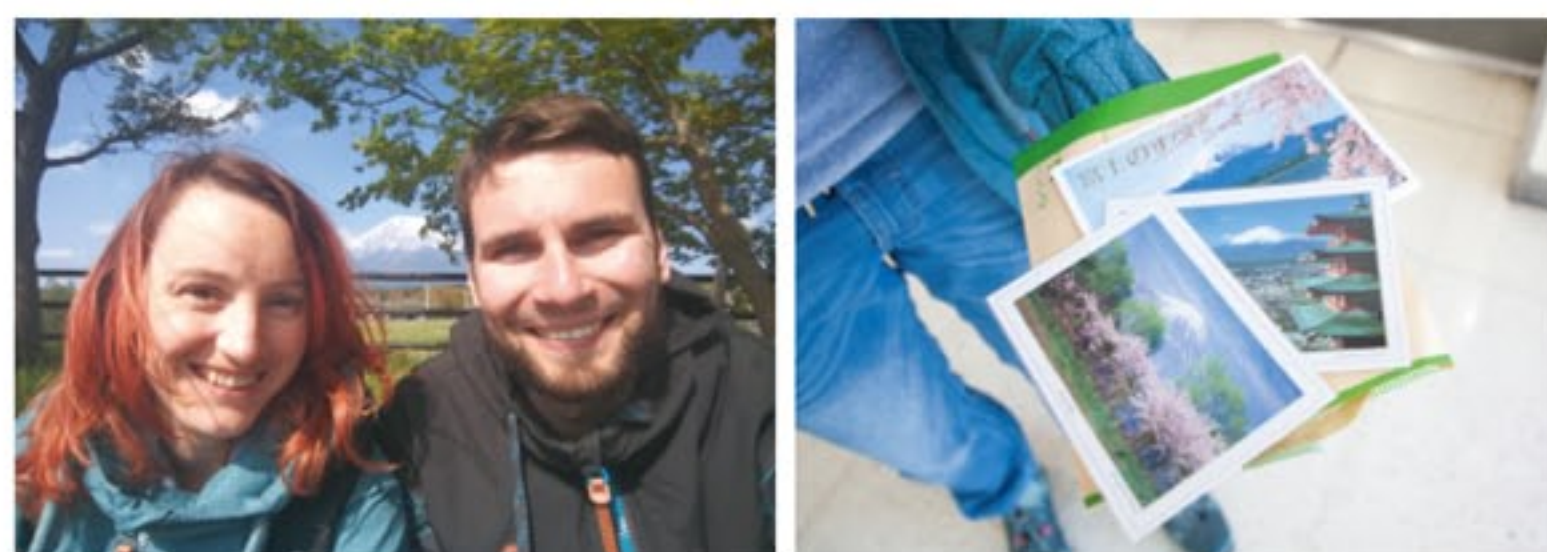
他に今回の旅行で印象に残っていることを聞いてみると、「大阪の人々」という面白い答えが返ってきた。「日本はどこへ行っても親切な人ばかりですが、その中でも大阪は特別でした。大阪城、道頓堀、箕面山など、観光スポットは素晴らしくて、必ず食べたいと思っていたお好み焼きも最高でしたが、何よりもとてもフレンドリーな人々に感動しました」。ちなみにこの時のフロリアンさんの言葉を直訳すると、「大阪



ドイツからやって来たフロリアンさん（左）とエリザベスさん（右）

では多くの年配の女性が私たちに『あなたの出身はどちらですか？』と頻繁に尋ねてきました」という風になるのだが、これはつまり、「大阪のおばちゃんたちが『なあ、お兄ちゃん、あんたらどっから来たん？ 餃ちゃんあげよか？』とめちゃめちゃ絡んできてくれた」と理解してほぼ間違いないだろう。

売店で富士山のポストカードを購入して戻ってきたエリザベスさんにも話を伺う。ポストカードはおみやげ用ではなく、家族や友達に宛てて旅先からその都度投函しているという。「同じ富士山の写真なのに、こんなにいろんな風景があって、どれも違った魅力がありますね。たくさん買ったので、これからゲストハウスで書かなきゃ」という言葉が嬉しかった。ただ、ひとつ気になったのが、エリザベスさんが手にしているポストカードがどれも山梨県側からの風景だったこと。もちろん彼女に深い意図はないと思うが、富士市民としては看過できないところ。ポストカード売場の棚から「大淵笹場より茶畑と富士山を望む」と書かれた一枚を瞬時に見つけ出し、「これです！これ！この景色を実際に見ることができるのが富士市なんですよ」と鼻息荒く指差す。優しい二人は「おお、素晴らしいですね！」と言ってくれたが、後から考えると、誰がどう見ても典型的な「おせっかいな人」そのものである。



（左）富士山をバックにしたお気に入りの写真を後日メールで送っていただいた

（右）この日エリザベスさんが売店で購入した富士山のポストカードは全12枚

ぷろぐ ～お店からの最新情報と粋な話題をお届けする紙上のブログ～

本当のアジアを楽しめるレストラン



SHUBHABHANI
インド＆アジアレストラン スバビハニ
富士市長通31-6 TEL 0545-63-1199
営業時間 11:00～15:00 / 17:00～22:00
年中無休 駐車場あり
スバビハニ 検索



初夏の集いと行楽のお供に



鶏そぼろ弁当

【要予約】2,000円（税別）

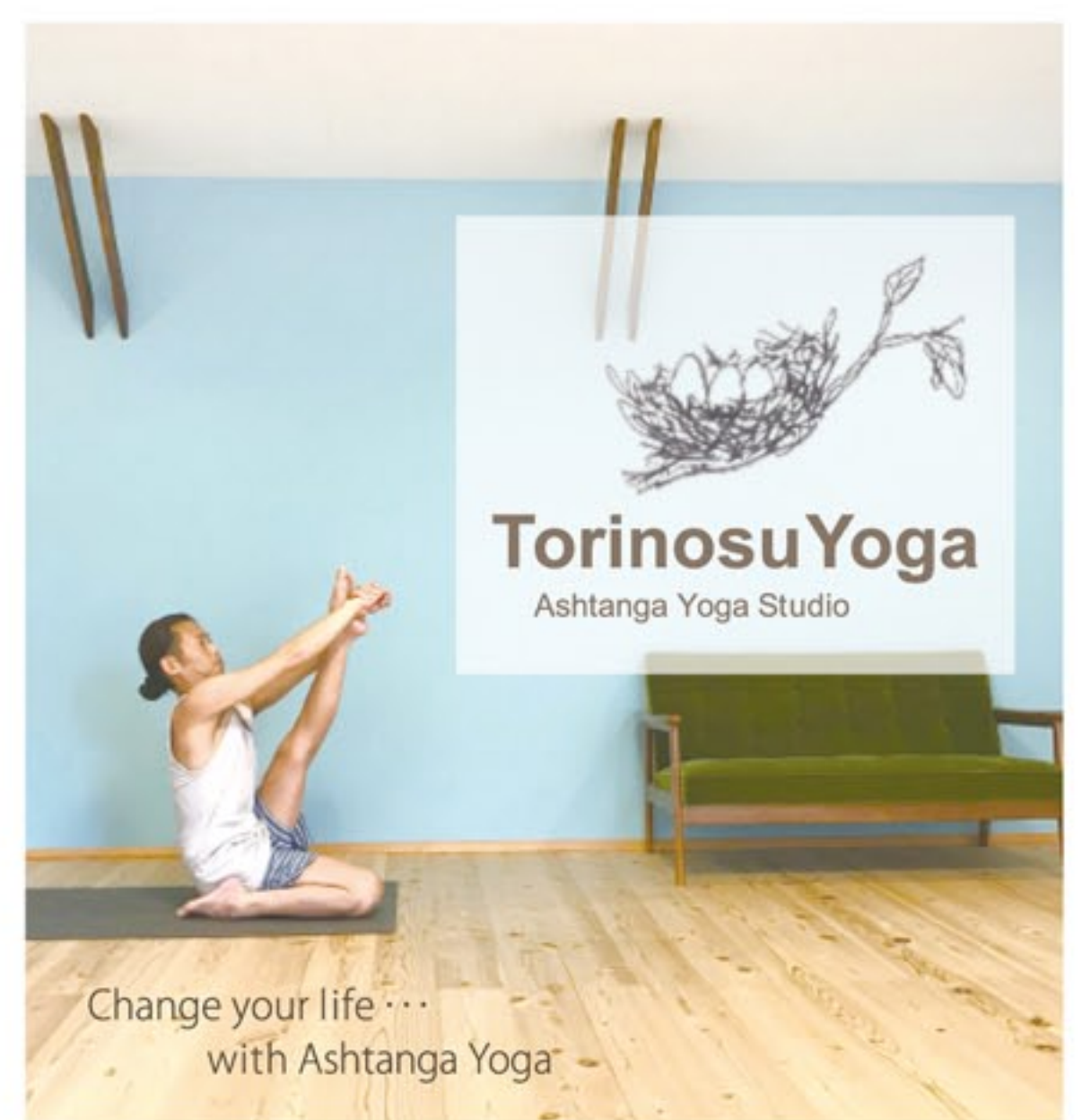
- 3日前までにお電話でご予約ください（2個以上で承ります）
- 当店にて11時30分もしくは17時のお渡しとなります
- 内容やご予算はご相談に応じます
- 少人数でのご宴会やご法要も承ります

会席コース 4,000円（税別）

和の趣 花ごよみ

花ごよみ
富士市富士町16-17 ささやビル1F（駐車場なし）
TEL 0545-61-0650 日曜定休（応相談）
営業時間 11:30～14:00 / 17:00～21:30

花ごよみ 検索 <http://hanagoyomi-fuji.com/>



Torinosu Yoga
Ashtanga Yoga Studio
Torinosu Yoga（トリノスヨガ）
富士市浅間本町4-11 TEL 0545-30-8174
不定休 駐車場あり
TorinosuYoga 検索



イベント
ざんまい

～商店街をふらっと楽しもう～

第17回 富士本町軽トラ市

6月16日(日)開催!

新鮮野菜や特産品はもちろん、手作り雑貨やステージ発表など、見て歩くだけでもワクワクさせてくれる軽トラ市。JR 富士駅北口からすぐ、富士本町商店街では毎年3回定期的に開催され、地元だけでなく県外からの出店者も多い。青空市場の雰囲気を楽しみながらぶらりと歩くもよし、お店の人とおしゃべりを楽しむもよし。6年目を迎え、ますます盛り上がりを見せる富士本町軽トラ市の魅力を富士本町商店街振興組合理事長の杉町敏彦さんに伺った。

富士本町で軽トラ市が行われるようになったきっかけは?

「軽トラ市の発祥は15年ほど前の岩手県の雫石町です。元気のなくなっていた商店街で、農家の主婦が中心となり軽トラに積んだ採りたての新鮮野菜を商店街で売ようになったのが始まりです。富士市では平成25年に雫石町と友好都市提携を結んだことがきっかけで、市の商業労政課の提案で富士本町商店街で軽トラ市が始まり

ました。今では県外からの出店希望も増え、来場者も1万人を数えるようになりました。この地域では軽トラックのことを『ケトラ』と呼ぶため、軽トラ市として定着しています。」

どんなお店が並ぶのでしょうか?

「野菜や海産物、服やバッグ、小物のハンドメイドのお店、工作などが体験できるブース、地元グルメをはじめとした飲食店が80店舗ほど並びます。1店舗につき幅7メートル、奥行き2メートルのスペースですが、タープテントなど、出店者が工夫を凝らしていて、商店街全体がとても賑やかになります。富士本町甲子囃子保存会と銀座太鼓保存会の太鼓演奏などいろんなパフォーマンスもお楽しみいただけますし、午前11時と午後1時からの2回、お子さんたちにお菓子のプレゼントもあります。会場では昨年発表した富士本町商店街のオリジナルソング『軽トラ 軽トラ 富士本町』も流れ、会場を盛り上げます。」



歩行者天国となる富士本町通りは毎回多くの人出で賑わう

歩行者天国ということは交通規制もありますね。

「はい。軽トラ市は午前9時30分から午後2時までですが、商店街が歩行者天国になるので、午前9時から午後3時まで交通規制が実施されます。会場はJR 富士駅の北口を降りてすぐですので、ご来場の際にはできるだけ公共の交通機関をご利用ください。季節的に雨の心配もありますが、警報が出ていなければ開催します。」

第17回 富士本町軽トラ市

日時: 6/16(日) 9:30~14:00
会場: 富士本町通り

【イベント内容】

9:30 ~ 食品ロス削減リーダーのむすびんと遊ぼう!
10:00 ~ 富士本町甲子囃子保存会の太鼓演奏
10:30 ~ 音楽演奏(米山奈緒弥さん)
10:30 ~ 銀座太鼓保存会の太鼓演奏
11:00 ~ フリースタイルフットボール
11:00 ~ お菓子プレゼント
12:00 ~ 音楽演奏(米山奈緒弥さん)
12:30 ~ フリースタイルフットボール
13:00 ~ お菓子プレゼント
※ 11:00 ~ 11:30 / 13:00 ~ 13:30
ロベティ・むすびん登場

【今後の開催予定】 10/6(日)・2/2(日)

問い合わせ: 富士本町商店街振興組合
(火・木・金 9:00~15:00)
TEL 0545-61-0715
<http://fujihoncho.com>

記念日とフレンチの、いい関係



和牛頬肉のラヴィゴットソース

ランチ 1,800円・3,000円・4,200円・6,000円
ディナー 平日限定レディースディナー・・・3,000円
ハーフコース・・・4,500円
フルコース・・・6,000円
シェフお任せフルコース・・・8,000円
スペシャルフルコース・・・10,000円

※ テーブル個室(12~16名様) 全席貸し切り(30~44名様)
※ ディナータイムはサービス料10%頂戴いたします

cuisine française
L'Equation

レクアション
富士市津田町 101-1 TEL 0545-52-2525
11:30 ~ 13:30 (L.O) 17:30 ~ 21:00 (L.O)
月曜・第2火曜定休 駐車場あり

レクアション 検索 <http://www.lequation.jp/>



夏の美食、鰻(はも)
初夏から秋にかけて、旬の食材、鰻。鰻は小骨が多く、「骨切り」という下ごしらえが必要です。骨切りは皮まで切らないように、一寸(3センチ)に20回以上1ミリ間隔で、包丁を入れます。料理人としては、より美味しく召し上がっていただくために腕の振るいどころです。



ふぐ料理(フルコース)・・・10,000円(税別)
鰻(はも)料理・・・7,000円(税別)
すっぽん料理・・・8,500円(税別)
会席料理・・・3,000円(税別) ~
会席風ランチ・・・1,500円(税別) ~
※コース料理中心のため、ご予約をお勧めいたします

佳肴季凜

佳肴季凜
富士市厚原 765-1 TEL 0545-72-4911
昼 11:30 ~ 13:30 (L.O) 夜 17:30 ~ 21:30
月曜定休 駐車場あり 個室・テーブル席完備

かこうきりん 検索 <http://kakoh-kirin.jp/>



twitotter

つい撮ったー。

日常の中で見つけた、つい撮ってしまいたくなる、あんなモノやこんなモノを紙面上で共有しちゃいましょう♪



みなはやさん お義母さんが買ってくれたミニトマトにたくさんの双子ちゃん発見!! 卵はよく見けどミニトマトは初めてで可愛い~!

ひと口で食べるか、ふたくちで食べるか...悩みますね。ヘタを取るのに緊張しちゃいそうです!(編集部)

あなたの1枚募集中! 採用された方には粗品を進呈☆

「奇跡の瞬間」「クスッと笑えるモノ」「癒される表情」etc...あなたが身の回りで発見したネタを写真に撮って編集部まで! お住まいの町・ニックネーム・写真の説明文(40~60文字程)を添えてメールでお送りください。お送り先は紙面最終ページをご覧ください。

event

schedule

富士・富士宮 イベントスケジュール

ウェブサイトもご覧ください。facetofacefuji.com

6/13(木)・25(火) 両日同内容

さあどぶれいす SAN オープンディ

さあどぶれいす SAN
(富士宮市野中 1136-5) 10:00 ~ 14:00
対象:子育て中の方 料金:1ドリンクオーダー制(200円~)
入退場自由。お母さんのためのくつろぎの日です。木のおもちゃで遊んだり、施術体験や相談も日替わりで実施しています。ランチは持ち込み可能、販売もあります。

NPO 法人母力向上委員会 0544-78-0741
Web サイト https://haharyoku.com/



Web サイト お問い合わせ

6/21(金) ~ 23(日)

第32回 主婦の手作り展 展示販売会

富士川楽座 2F フリースペース 10:00 ~ 16:00

出品品目は、実用袋物・編み物・エプロン・子ども服・ちりめん小物など。主婦の心を込めた作品を、多数出品します。出入り自由ですので、お気軽にお出かけください。ご来場をお待ちしております。

須田 080-6908-3920

6/27(木) 要申込

おうちパン講座 ドデカフォカッチャ

モクリエギャラリー(富士市荒田島町 8-16) 10:30 ~ 12:00
参加費:2,500円(試食付) 持ち物:エプロン・お手拭きタオル・筆記用具・保冷バック・保存容器(800mlの長方形)
おうちパン講座の中でも、一番簡単なドデカフォカッチャ。成形のときですら手も汚れない。この簡単さは体験するとわかります。そして試食も楽しみの一つ。お持ち帰り生地あり。

モクリエギャラリー 三井・坂本 090-3562-1503

7/3(水)

フジツインパワーズ フリーマーケット

富士市交流プラザ 2F ギャラリー 10:00 ~ 11:30

夏用の可愛い子ども服(ベビー・キッズ)・育児グッズ・チャイルドシート・ベビーカーなど、たくさんの出店があります。双子に限らずどなたでもお買い物できますので、お気軽にお越しください!!エコバック持参にご協力ください。

ツインパワーズ 長塚 090-7182-2325

7/20(土)

こもれびマルシェ in 富士川楽座 0720

富士川楽座 2F フリースペース 10:00 ~ 15:30

ぬくもり溢れる作品が並ぶハンドメイドイベントです。ホイップデコ・ハーバリウムなどのワークショップや、作家さんの作品が当たる抽選会も開催します。ご家族そろってお越しくださいませ。楽しくのんびりお過ごしください。

こもれびマルシェ主催 佐野 090-1744-6308

毎週月~金曜日 要申込

中高年 セカンドキャリア相談

富士市キャリアデザイン支援室 f きやる
(富士市フィランセ東館 1F) 9:00 ~ 16:00

定年退職後のセカンドキャリアにお悩みの方、働く意欲はあるのにどんな働き方をすればよいかわからない、仕事の探し方がわからないなどの悩みの相談に応じます。

f きやる 0545-32-6958

6/10(月)・17(月)・24(月) 要申込

リラックスヨガ

ひらの鍼灸接骨院(富士市松岡 1621-3)
13:15 ~ 14:15 参加費:初回 500円・1,000円/回
持ち物:ヨガマット(レンタル 100円)・水分・汗ふき用フェイスタオル・動きやすい服装
日々の忙しい日常から開放され、心と身体の疲れを取る癒しのヨガ。激しい動きが苦手な方、疲れを感じる方にオススメ!

ひらの鍼灸接骨院 0545-32-9868
お申し込み https://line.me/R/ti/p/%40nay6801k



お申し込み

6/13(木)・27(木) 全2回 要申込

色鉛筆体験教室

富士宮市民文化会館 練習室
10:30 ~ 11:30
料金:1,500円/回 定員:15名

初心者の方歓迎です。ご都合の合う日を選んで、ご連絡ください。1回のみの参加も可能です。年齢制限はありませんので、お気軽にお問い合わせください。

河邊(かわべ) 090-1781-0068

6/21(金) 要申込

チャクラヨガニドラと
潜在意識解放グループヒーリング

称念寺(富士市中央町 3-2-11) 18:00 ~ 21:00
参加費:6,500円 持ち物:上にかけるブランケットなど
世界を旅しながらヒーリングのクラスを開催している、篠原美緒さんをお迎えします。ヨガニドラは「寝たままヨガ」。横になったままできるので、どなたにでも無理なく行えます。

調和 Yogic Healing Arts 090-8732-8976
お申し込み https://ws.formzu.net/fgen/S43120337/



Web サイト お申し込み

6/29(土) 要申込

岩本山ウォーキング講座
~ノルディックウォーキングをはじめよう~

富士市岩本山公園 10:00 ~ 12:00 参加費:1,000円
(保険代・レンタルポール代含む) 定員:20名(応募多数の場合抽選) 申込:~6/12 雨天時は6/30に順延
岩本山公園を満喫しながら、ノルディックウォーキングの歩き方を学びましょう。初心者向けの教室です。公園内に生育する自然を楽しみながら、園内を散策しましょう。

りぶす富士 公園事業課 0545-55-3553

7/6(土)・8/31(土) 両日同内容 要申込

岳南電車ジャストトレイン 2019

岳南電車 吉原駅~岳南江尾駅(1往復) 定員:各列車 70名
A 列車 吉原駅 17:25 発/B 列車 吉原駅 19:13 発
参加費:3,600円(1日フリー乗車券と抽選会参加券付き・ビール飲放題・飲食物持込み自由)
ジャズの生演奏付きビール列車運行も今年で12年目♪

お申し込み 岳南電車 本社(平日) 0545-53-5111
岳南電車 吉原駅(土日祝) 0545-33-0510
お問い合わせ 土屋医院 八木 0545-52-0559

8/3(土) 要申込

ロゼこどもサマーフェスティバル
ロゼこどもコンサート

富士市ロゼシアター 中ホール ①9:30 開場 10:00 開演
②12:30 開場 13:00 開演 各回とも 0歳から入場可
入場料:3歳以上 500円(2歳以下は保護者1名につき1名までひざ上鑑賞無料)
はじめて生で聴くクラシックの名曲たち。みんなで楽しくリトミック!お子さまといっしょに楽しい音楽のひとときを♪

ロゼシアター 0545-60-2500

6/22(土)

スギテツ15周年記念ツアー
まだまだ続くよ!クラシックで遊ぶ音楽実験室
~静響弦楽メンバーを迎えて~

沼津市民文化センター 小ホール 12:30 開場 13:00 開演
チケット:一般 4,000円・高校生以下 2,000円
祝!結成15周年!クラシックで笑顔を創るデュオ「スギテツ」が各地の名門オーケストラのメンバーをお迎えし、プレミアムなステージをお届けします♪

沼津市民文化センター 055-932-6111

沼津市

6/12(水)・19(水)・26(水) 要申込

ファンファンノルディック

ふじのくに田子の浦みなと公園(富士市前田地先)
10:00 ~ 12:00 参加費:初回お試し無料・レンタルボール代 500円 持ち物:リュック・飲み物・タオル

2本のボールを持つだけで姿勢が良くなり、全身運動に変わるノルディックウォーク(有酸素運動)とエクササイズを、ロケーション最高の公園で開催します。

佐野 080-5126-9363

6/15(土)・29(土)・7/13(土) 要申込

富士アクティブ健康サークル

ひらの鍼灸接骨院(富士市松岡 1621-3)
9:00 ~ 10:30 参加費:1,000円/回
持ち物:動きやすい服装・タオル

筋トレ・ストレッチ・ポールエクササイズを中心に、気軽にできる運動です。疲れやすい方や姿勢が気になる方、ぜひ!

ヒロスポーツ鍼灸院 090-4444-6920
お申し込み hiro.amclinic@gmail.com



Web サイト お申し込み

6/22(土) 要申込

かみで遊ぼう!どうぐで遊ぼう!
誰もみたことのない生き物を作ろう

富士市フィランセ 西館 3F 会議室 1
10:00 ~ 12:00 材料費:親子 500円(1名追加 300円)
定員:30組 対象:2歳以上の子どもと保護者
紙封筒や紙テープなどを使った工作ワークショップです。いりとりどりの紙で、思い思いの生き物をつくりましょう。

富士子ども劇場 事務局 0545-62-4622
お申し込み fujikogeki44@gmail.com



お申し込み

6/29(土)・30(日) 両日同内容 要申込

たぬきっこ 森のようちえん
知って触れて♪プチいきもの博士になろう!

田貫湖ふれあい自然塾(富士宮市佐折 633-14)
10:00 ~ 14:00 参加費:親子 2名 3,000円
(1名追加 1,000円) 対象:4~6歳児と保護者

話題の「田貫湖いきもの博士」と一緒に生き物のひみつに迫ろう!生き物が苦手な親御さん、スタッフがサポートします。

田貫湖ふれあい自然塾 0544-54-5410

7/7(日) 要申込

第1回 もりのおうち MoriMori たんけんたい

富士宮市富士山環境交流プラザ 10:00 ~ 13:00
参加費:子ども 100円・付添無料
定員:15組 対象:4~6歳児と保護者

南陵の森へ出かけます。出かけた森には「宝もの」が、いっぱいあります。お子さんと一緒に素敵な「宝もの」を見つけてください。芝滑りもできますよ♪

富士山環境交流プラザ 三浦 0544-59-0050



いっかんぱり
一閑張入門 全3回

江戸時代初期に技法が編み出され、茶道具としても用いられるようになった一閑張。型や籠などに和紙を張り重ね、柿渋や漆で仕上げる一閑張の講座です。午前の部は初級編として博物館職員が指導にあたり、午後の部の中級編では3回目に一閑張の創始者・飛来一閑の流れを汲む尾上瑞宝先生を講師にお迎えし、正統な技術を直接学べます。

7/5(金)・19(金)・8/2(金)
午前の部 9:30~11:30・午後の部 13:30~15:30
(8/2のみ14:30~16:30)

場 所:富士市富士山かぐや姫ミュージアム 工芸棟 陶芸室
参加費:2,200円
対 象:18歳以上で3回連続出席できる方
定 員:午前の部 16名・午後の部 20名
持ち物:筆記具・目打ち・エプロン・タオルなど
申込み:6/14(金) 9:00 ~
電話か直接富士山かぐや姫ミュージアムへ
(定員になり次第締切・直接来館申込みの方優先)

【お問い合わせ】
富士山かぐや姫ミュージアム 0545-21-3380

イベント情報募集中!

- 7/14(日)以降の富士・富士宮で開催のもの
- 応募方法:Face to Face 公式 Web サイトから
facetofacefuji.com/from_event

- 先着順
- 無料掲載
- 個別審査あり

締切り:6/30(日)



6/12・26・7/10・24・8/7・21(水)全6回 要申込
こどものリズム感をやしなう♪
富士宮市民体育館 kidbics

富士宮市民体育館 武道場 17:00～18:00
参加料:3,000円(保険込)対象:年中・年長・小学1年生
持ち物:室内シューズ・タオル・飲み物・運動できる服装

遊びの動きで自然にリズム感を身につけ、あらゆるスポーツの基礎を作ります。運動の楽しさを知ろう♪

富士宮市民体育館 0544-58-6111

～6/15(土)
心おどる陶芸展
風を感じる欧州の風景展

芸術空間あおき(富士宮市青木平243)
10:00～17:30

岡村友太郎:父・母・姉も陶芸家で一家でワイワイやっています。
山口草四朗:絵の具を重ねることなく、水面が絶妙なタッチで描かれ、絵からは穏やかさが感じられる。美術館学芸員談

芸術空間あおき 0544-23-7735
Webサイト https://aokidaira.com/art_space_aoki.html

6/23(日)
べいびー＆きっず ハピネススタイル

富士市交流プラザ 多目的ホール他 9:30～14:00

子育て中のパパ・ママを応援することを目的に、親子を対象とした、手遊びや絵本の読み聞かせ、不要となった子ども用品の無料交換会などを行います。また、さまざまな体験ブースの出店も予定しています。

富士市交流プラザ 0545-65-5523

6/29(土) 要申込
Den3+ライブ in 富士宮

富士宮市民文化会館 小ホール
13:30開場 14:00開演 チケット:(一般)前売2,000円・当日2,500円(高校生以下)前売500円・当日700円

尺八奏者の田辺頌山氏、箏奏者の木田敦子さんと丸田美紀さんの邦楽ユニット。和楽器の可能性を発揮し、現代から古典、映画音楽やクラシックへと誘います。

富士宮市民文化会館 0544-23-1237
お申し込み <https://fujinomiya-kosya.com/bunka/ticket1.html>

7/8(月) 要申込
こだまっこベビー ～野原のアレンジメント～

NPO法人EPOファーム＆ガーデン(富士宮市栗倉2736-3)
10:00～12:00 参加費:1,000円/組
対象:0～1歳半の赤ちゃんとお母さん

草花を摘んで、その場で簡単なアレンジメントを作ります。お天気が良ければ、お水遊びもできます。富士山のふもとの自然の中でリフレッシュしましょう♪

森のようちえんこだま 渡辺 090-8156-2926

6/12(水) 要申込
宮JAZZ 田窪寛之トリオ
Bill Evans トリビュートコンサート

富士宮市民文化会館 小ホール
18:30開場 19:00開演 チケット:(一般)前売1,500円・当日2,000円(高校生以下)前売500円・当日700円
ジャズピアニスト田窪寛之の原点とも云えるビル・エバンスの音楽を、彼のトリオの音でお届けします。

富士宮市民文化会館 0544-23-1237
お申し込み <https://fujinomiya-kosya.com/bunka/ticket1.html>

6/16(日)
富士宮市・芝川町合併10周年記念
芝川日和「梅の里」稲子まつり

新稲子川温泉 ユー・トリオ(富士宮市稲子1219)
9:00～15:00

稲子特産の梅をたっぷり堪能できるほか、出店・ステージ発表・四ツ竹が鳴り響く「芝川おどりコンテスト」などを開催します。富士宮駅から会場までのシャトルバスもあります。

富士宮市役所観光課 0544-22-1155

6/26(水) 要申込
初級 ボランティア講座

富士市フィランセ 東館3F ボランティアルーム
9:30～11:15 定員:30名 締切:～6/19

①講師 鳥羽茂氏による講演「ボランティアとは」②探してみよう、あなたに合ったボランティア活動紹介。家具固定ボランティア・傾聴ボランティア・移送ボランティアなど。

富士市社会福祉協議会 ボランティアセンター 0545-64-7100
お申し込み vc@fujishishakyo.com

6/30(日)
えぶりぴいず 1dayshop vol.7
～みんなちがってみんなEE～

富士市米之宮浅間神社 米之宮会館(富士市本市場582)
10:30～15:00 駐車場:ユニプレス(株)

地元はもちろん、いろんな場所から40を超える出店者さんが並びます。約3年ぶりの開催ですのでぜひ遊びに来てね★スタンプラリー抽選会もあります。

Chocola-Chocola 太田 080-6917-5324
Webサイト https://instagram.com/everypiece_since2013/

7/10(水)・17(水)・24(水) 全3回 要申込
富士宮市民カレッジI「自然と災害を考える」

富士宮市役所 7F 710 会議室 19:00～20:30
受講料:1,200円(全3回分) 定員:50名
対象:富士宮市・富士市に在住、在勤、在学の方 講師:富士山科学研究所 主幹研究員・東海大学海洋学部 准教授
私たちの身近で想定される自然災害について、富士宮市に居ながら専門家や大学教授の講義を受けて学びます。

富士宮市教育委員会社会教育課 0544-22-1186

6/13(木)・14(金)・20(木)・21(金)・27(木)・28(金)
優しいヨガ 要申込

ひらの鍼灸接骨院(富士市松岡1621-3)
10:00～11:00 参加費:初回無料・1,000円/回
持ち物:動きやすい服装・ヨガマット・水分
初めてヨガをする方でも安心なプログラムになっています♪筋力がない、運動が苦手、冷えやだるさ・肩こり・むくみを改善したい、リラックスしたい方などにオススメです。

ひらの鍼灸接骨院 0545-32-9868
お申し込み <https://line.me/R/ti/p/%40nay6801k>

6/16(日)・23(日) 要申込
ことわざ英語かるた道場
～練習から大会参加まで～

富士市ロゼシアター 4F 和室 対象:4歳～
練習:6/16 13:40～16:00 定員:20名 参加費:500円
大会:6/23 13:30～16:00 定員:40名
ことわざ英語かるたを使ったトーナメント戦♪事前練習会があります。保護者の方とペアで参加できます。

ワンダーラビット・クラブ 0545-60-5088
お申し込み karuta@wonderrabbitclub.com

6/26(水) 要申込
相続基礎セミナー
～大人の学習塾 実習編

ひらの鍼灸接骨院 2F スタジオ
(富士市松岡1621-3) 13:00～15:00 定員:5名
持ち物:筆記用具・電卓 参加特典あり

相続に関する基礎的なことを、わかりやすく解説します。相続税の計算方法・土地の評価など計算しながら学べます！

株式会社イワサキ経営 資産税課 勝山 055-922-9870
お申し込み <https://www.tax-iwasaki.com/seminar/inquiry/>

6/30(日) 要申込
劇団カッパ座 オズのまほうつかい

富士市ロゼシアター 大ホール 12:30開場 13:00開演
チケット:(中学生以上)前売2,500円・当日3,000円
(3歳～小学生)前売1,500円・当日2,000円

大人気の劇団カッパ座が富士にやってくる！オズの国の冒険を通して、物事をポジティブに考え、みんなの幸せを祈ることができる人へと成長するドロシーを、ぜひご覧ください。

富士カッパ友の会 0545-53-1140

7/13(土) 要申込
甲斐みのりの 好きに囲まれて暮らすコツ
～私たちの生まれた町 富士宮の魅力再発見～

富士宮市民文化会館 小ホール
10:00～11:30 定員:100名 申込:6/13 9:00～

甲斐みのりさんは富士宮市生まれ、富士宮育ち。旅、雑貨、建築、暮らしなどの著作で人気の文筆家です。いろいろな町を見てきた甲斐さんから、富士宮の魅力を聞いてみませんか。

富士宮市立中央図書館 0544-26-5062

夏期限定ビアガーデン

9/30(月)まで開催中!

営業時間 17:30～21:00 閉店

毎週《月曜・火曜》は
レディースデー(特典付)

飲み放題付き
(セルフフリードリンク)

セットメニュー

お一人様
(税込) **5,000円**

※事前予約限定(前日午前中まで)

- 枝豆 ● 落花生 ● 生ハムのサラダ
- 揚げ物(ピンチョス(串揚げ)3種、カントリーポテト)
- パエリア ● フルーツ(オレンジ、フルーツカクテル)

今年のテーマは地中海料理!

セットメニューにはバエリア

飲み放題にはサングリアが登場!



ご予約優先
TEL: 0545-51-7555
Ristorante Campana
レストラン・イタリアーナ
カンパーナ
富士市日乃出町38番地
www.suzuwa.co.jp

ご法要のご案内

一周忌・三回忌・七回忌など、親戚や親しい方々が集い、語りあう会
「素晴らしい人生だったね——」と故人を偲ぶ大切なひとときを
心尽くしのお料理と、きめ細やかなおもてなしでお迎えいたします

フランス料理

ラベンダー 8,000円
ローズマリー 7,000円
カトレア 6,000円

写真は「ラベンダー」(一例)

日本料理

百合 8,000円
蓮 7,000円
菊 6,000円

写真は「百合」(一例)

※ 価格は税・サービス料込み
※ 料理の内容は月ごとに変わります
※ 飲み物の料金は含まれません

ご法要の料理・弁当のお届けサービス
会席弁当 桔梗 4,320円(税込)より
内容は季節により変わりますのでご相談ください

Hotel Grand Fuji

日本ホテル協会会員ホ175 ホテルグランド富士

0120-561-063

〒416-0913 富士市平垣本町8-1 TEL.0545-61-0360(代)

<http://www.grandfuji.co.jp>

ホテルグランド富士 公式 検索

～テイル トウ テイル～

しっぽでつなぐ
コミュニケーション犬種
グレートピレニーズ

インディーくん

(男の子 9歳)

富士市大淵

Radio-fでおなじみ

“アニマルDr.ジャック”こと 勝亦先生のワンポイントアドバイス

Q.何でも食べるようになるにはどうしたらいいの？

A. 好みのものがあるということは良いことです。超大型犬で9歳という高齢なので、現状維持に努めましょう。無理して食事変更などはしない方が良いでしょう。しかし、食餌療法を始める際に病気のフードなどに好き嫌いが激しい場合は、食事の時間を決めて、食べなくても30分ほどで食器を下げ、その後はおやつなどもあげないようにしましょう。時間内で食べなければいけないんだということを覚えさせましょう。

富士動物医療センター 富士市今泉 2302-3 TEL: 0545-57-0001 http://www.famcjp.com

仲良くしてね！



名前の由来

「アメリカのドッグショーでチャンピオンにもなったことがある祖父の名前からもらいました」

キレイな姿勢は
おじいちゃん譲り？

出会いのエピソード

「先代犬と血縁関係のあるブリーダーさんの所で偶然出会いました」

うちの子だけ？と思うこと

「他の子にはない姿勢」



魅力的なところ

「ドッグショーにも出場した経験もあるキレイな姿勢。人間だったらモデルさんかな」

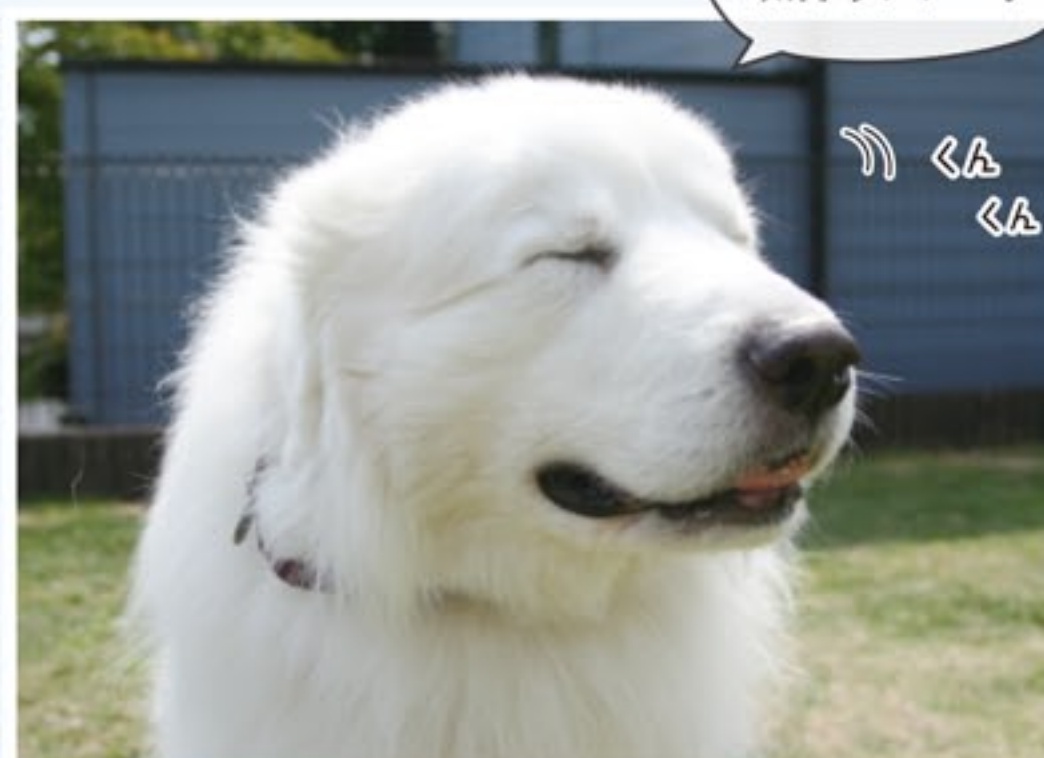


性格

「フレンドリー！」

あっとりした
素敵な笑顔！飼い主さんから
インディーくんへ

「もうおじいちゃんになってしまったけど、これからも長生きしてね！」

風が
気持ちいい〜♪

読者プレゼント

A あにぱんや かわいい動物パン



野菜の色を使った健康で安全なパンのお店

5個セット 5名様

【あにぱんや】富士市鈴川町 9-29

B 富士山 天母の湯 1日入浴券



薬湯と森林浴でのんびりと

ペア 5組様

【富士山 天母の湯】富士宮市山宮 3670-1

応募方法

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご応募ください。(宛先はページ下参照)

①希望賞品名 ②氏名 ③年齢 ④〒住所 ⑤電話番号
⑥「Face to Face」の入手先 ⑦「Face to Face」へ一言
(今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・ご要望、今後取材して欲しい人など)



締切り 6月24日(月) 必着

いただいた感想等は、公式ウェブサイトにて匿名で紹介させていただく場合があります。

当選者の発表は賞品もしくは引換券の発送をもって代えさせていただきます。引換券から各賞品への交換は店頭にてご当選者様ご自身で行なっていただきますので、ご了承ください。

Nut
Shell

今月の総評

昔から「受験戦争」「就職戦争」はありましたが、世の中の競争は実感として激しくなっているように感じます。グローバル化のせいかもしれません。日本の競争力が低下して社会に余裕がなくなっているのかもしれません。

あるいは「子どもを秀才に育てるために親がやるべきこと」のような情報が溢れているせいかもしれません。その子の個性を見つめ、ほんの小さな成長を毎日見つけてあげる。それが子育ての喜びだとわかってはいても、テストの点数や運動の成績を目の前にするとつい忘れちゃいます。

我が子の成長スピードを他の子といつも比較してしまうようなちょっとした強迫観念を抱えながら、今の親たちは生きています。

隔離するのではなく、障害者も健常者と一緒に参画できる「インクルーシブ」。その本質とは、それぞれの歩む歩幅が違うのは当たり前なんだから、みんないっしょに育っていこうよ、ということなんだと思いました。子どもも、大人も。

Face to Face 編集長 星野 大輔

『Face to Face』
公式ウェブサイト

facetofacefuji.com

フェイス トゥフェイス スタジオ

〒417-0049
静岡県富士市緑町1-28 2F
0545-55-0033
facetoface@shinbundo.com

Face to Face 入手方法

- 星野新聞堂による新聞折込
(一部地域を除く富士市)
- 富士市・富士宮市内の公共施設
- 広告掲載店その他店舗・民間施設
- 星野新聞堂本社窓口

『Face to Face』は、協賛広告の掲載店舗様ならびに、星野新聞堂から新聞を購読しているお客様に支えられて成り立っている媒体です。私たちの取り組みや紹介した人物の活動に共感いただける方は、ぜひ星野新聞堂からの新聞購読をご検討いただければ幸いです。

次号 (Vol.152) 発行日は 7/14 (日) です